

平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 システム・ロケーション株式会社
 コード番号 2480 URL <http://www.slc.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 千村 岳彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 橋本 祐紀典

TEL 03-6452-2864

四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	561	9.9	145	25.6	160	25.4	103	32.2
26年3月期第2四半期	511	9.5	115	25.8	128	29.0	77	81.9

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 96百万円 (0.3%) 26年3月期第2四半期 95百万円 (198.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
27年3月期第2四半期	29.20	—
26年3月期第2四半期	22.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
27年3月期第2四半期	2,412	1,525	63.2	432.43
26年3月期	2,166	1,475	68.1	418.22

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 1,525百万円 26年3月期 1,475百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
26年3月期	—	0.00	—	13.00	13.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	1,100	8.0	272	23.7	300	18.4	188	17.6	53.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	3,570,000 株	26年3月期	3,570,000 株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	41,466 株	26年3月期	41,466 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	3,528,534 株	26年3月期2Q	3,528,534 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続きが実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成26年4月1日から平成26年9月30日）の当社の事業につきましては、再販業務支援において、一部大手顧客でのオークションの内製化等により当社グループオークションへの出品台数は前年同期比で減少いたしました。一方、システム業務支援においては新規顧客への拡販と既存顧客での開発案件等により売上が増加いたしました。この結果、再販業務支援売上では、241,629千円と前年同期比7.9%の減収となりましたが、システム業務支援売上では320,076千円と同28.5%の増収となりました。これらを合わせた当第2四半期連結累計期間における売上高は、561,706千円と同9.9%の増収となりました。

原価面では、再販業務支援では前年同期比0.9%減ながら、システム業務支援では開発案件等の原価が発生したことから同15.2%増となった結果、売上総利益としては、354,435千円と前年同期比13.4%増となりました。販売費及び一般管理費では、営業拡大に伴う旅費交通費、派遣社員増に伴う業務委託費がそれぞれ増加したこと、また、中国子会社の事務所経費等が発生したことにより前年同期比6.2%増の209,261千円となりました。

以上の状況から利益面としましては、営業利益で145,174千円と前年同期比25.6%の増益、営業外収益として保有株式の配当ならびに持分法投資利益等がありましたので、経常利益では160,877千円と前年同期比25.4%の増益となりました。これに特別損益と法人税等を加味した結果、当第2四半期連結累計期間の四半期純利益は103,038千円と前年同期比32.2%の増益となりました。

なお、当社グループは、システム業務支援、再販業務支援を融合した不可分一体の事業を行っており、単一セグメントであります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は1,563,734千円となり、前連結会計年度末に比べ242,190千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が152,239千円増加及び営業未収入金73,078千円増加したことによるものであります。固定資産は848,886千円となり、前連結会計年度末に比べ4,245千円増加いたしました。これは主に投資有価証券が2,468千円増加及び保険積立金が5,413千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、2,412,621千円となり、前連結会計年度末に比べ246,436千円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は651,498千円となり、前連結会計年度末に比べ193,556千円増加いたしました。これは主に営業未払金が194,682千円増加したことによるものであります。固定負債は235,271千円となり、前連結会計年度末に比べ2,722千円増加いたしました。これは主に役員退職慰労引当金が4,086千円増加及び退職給付に係る負債が2,498千円増加した一方で、その他固定負債が3,945千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、886,770千円となり、前連結会計年度末に比べ196,279千円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は1,525,851千円となり、前連結会計年度末に比べ50,156千円増加いたしました。これは主に四半期純利益103,038千円の計上したものの、剰余金の配当が45,870千円発生したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は63.2%（前連結会計年度末は68.1%）となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、税金等調整前四半期純利益の計上、仕入債務の増加及び、減価償却費の計上等により、当第2四半期連結会計期間末には、1,251,136千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は226,774千円の収入(前年同期比57.4%増)となりました。

主なプラス要因は、税金等調整前四半期純利益の計上162,470千円、仕入債務の増加額194,208千円及び減価償却費の計上25,157千円であります。主なマイナス要因は、売上債権の増加額89,353千円及び法人税等の支払59,364千円であります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は27,504千円の支出(前年同期は71,504千円の収入)となりました。

主なマイナス要因は、無形固定資産の取得による支出16,611千円及び有形固定資産の取得による支出6,320千円であります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は45,710千円の支出(前年同期比29.6%増)となりました。

そのマイナス要因は、配当金の支払額45,710千円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期業績は、順調に推移しており、第2四半期連結累計期間及び通期におきましては、平成26年5月2日付「平成26年3月期決算短信」に記載致しました、当期(平成26年4月1日～平成27年3月31日)の業績予想は変更しておりません。今後、業績予想数値に修正が生じる場合は速やかに公表致します。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	973,380	1,125,620
売掛金	82,179	98,454
営業未収入金	8,469	81,548
有価証券	225,462	225,497
たな卸資産	308	1,012
その他	31,743	31,601
流動資産合計	1,321,543	1,563,734
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	190,636	193,009
減価償却累計額	△62,036	△66,279
建物及び構築物（純額）	128,599	126,729
車両運搬具	18,795	9,978
減価償却累計額	△9,887	△3,026
車両運搬具（純額）	8,907	6,951
工具、器具及び備品	106,084	97,972
減価償却累計額	△71,965	△65,610
工具、器具及び備品（純額）	34,118	32,361
土地	120,430	120,430
有形固定資産合計	292,056	286,473
無形固定資産		
投資その他の資産	79,767	80,939
投資有価証券	236,815	239,283
保険積立金	184,904	190,317
その他	51,097	51,872
投資その他の資産合計	472,817	481,473
固定資産合計	844,641	848,886
資産合計	2,166,184	2,412,621

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	19,661	19,186
営業未払金	307,139	501,821
未払法人税等	61,084	62,195
賞与引当金	15,589	14,696
その他	54,467	53,597
流動負債合計	457,942	651,498
固定負債		
役員退職慰労引当金	141,289	145,375
退職給付に係る負債	33,519	36,017
資産除去債務	5,681	5,765
その他	52,058	48,112
固定負債合計	232,548	235,271
負債合計	690,490	886,770
純資産の部		
株主資本		
資本金	191,445	191,445
資本剰余金	191,230	191,230
利益剰余金	1,007,415	1,064,583
自己株式	△18,264	△18,264
株主資本合計	1,371,826	1,428,994
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	99,100	93,595
為替換算調整勘定	4,767	3,261
その他の包括利益累計額合計	103,867	96,856
純資産合計	1,475,694	1,525,851
負債純資産合計	2,166,184	2,412,621

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	511,321	561,706
売上原価	198,754	207,270
売上総利益	312,566	354,435
販売費及び一般管理費	197,023	209,261
営業利益	115,542	145,174
営業外収益		
受取利息	465	215
受取配当金	2,568	2,912
持分法による投資利益	8,399	10,956
受取賃貸料	838	838
その他	640	779
営業外収益合計	12,913	15,702
営業外費用		
保険解約損	129	-
その他	9	-
営業外費用合計	139	-
経常利益	128,316	160,877
特別利益		
固定資産売却益	-	1,592
特別利益合計	-	1,592
特別損失		
固定資産除却損	3,239	0
特別損失合計	3,239	0
税金等調整前四半期純利益	125,076	162,470
法人税、住民税及び事業税	47,234	60,596
法人税等調整額	△127	△1,164
法人税等合計	47,107	59,431
少数株主損益調整前四半期純利益	77,969	103,038
四半期純利益	77,969	103,038

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	77,969	103,038
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,211	△5,505
為替換算調整勘定	-	△1,571
持分法適用会社に対する持分相当額	555	65
その他の包括利益合計	17,766	△7,010
四半期包括利益	95,736	96,027
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	95,736	96,027

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	125,076	162,470
減価償却費	24,809	25,157
引当金の増減額 (△は減少)	6,418	3,193
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	-	2,498
受取利息及び受取配当金	△3,034	△3,127
売上債権の増減額 (△は増加)	434	△89,353
仕入債務の増減額 (△は減少)	75,570	194,208
前受金の増減額 (△は減少)	△9,787	△9,813
その他	△21,814	△2,222
小計	197,672	283,010
利息及び配当金の受取額	3,034	3,127
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△56,603	△59,364
営業活動によるキャッシュ・フロー	144,104	226,774
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△10,000	-
定期預金の払戻による収入	100,000	-
有価証券の取得による支出	△99,910	△99,939
有価証券の償還による収入	100,000	100,000
有形固定資産の取得による支出	△6,419	△6,320
有形固定資産の売却による収入	-	2,160
無形固定資産の取得による支出	△6,702	△16,611
差入保証金の差入による支出	△594	△1,398
保険積立金の積立による支出	△5,198	△5,413
保険解約による収入	329	-
その他	-	18
投資活動によるキャッシュ・フロー	71,504	△27,504
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△35,274	△45,710
財務活動によるキャッシュ・フロー	△35,274	△45,710
現金及び現金同等物に係る換算差額	△23	△1,285
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	180,310	152,273
現金及び現金同等物の期首残高	897,268	1,098,862
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,077,579	1,251,136

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、システム業務支援、再販業務支援を融合した不可分一体の事業を行っており、単一セグメントであるためセグメント情報の開示を省略しております。